

要 旨

試験委託者

環境庁

表 題5-エチリデン-2-ノルボルネンのヒメダカ(*Oryzias latipes*)に対する急性毒性試験試験番号

92068

試験方法

本試験は、OECD化学品テストガイドライン No.203「魚類急性毒性試験」(1992年)に準拠して実施した。

- 1) 被 験 物 質： 5-エチリデン-2-ノルボルネン
- 2) 試 験 生 物： ヒメダカ(*Oryzias latipes*)
- 3) 生 物 数： 10尾／1試験区(1連につき5尾で1試験区10尾)
- 4) 暴 露 期 間： 96時間
- 5) 暴 露 方 式： 半止水、密閉式(試験液調製後16時間目と8時間目に試験液を交換)
- 6) 試 験 濃 度： 20.0、14.3、10.2、7.29、5.21 mg/L(公比：1.4)、助剤対照区及び対照区
- 7) 連 数： 1試験区につき2連
- 8) 試 験 液 量： 1試験容器(1連)につき3.4 L
- 9) 試 験 水 温： 24±1℃
- 10) 照 明： 室内光、16時間明／8時間暗
- 11) エアレーション： なし
- 12) 試験液中の被験物質の分析： 高速液体クロマトグラフィー(HPLC)
[試験液調製時(暴露開始時、16時間後)、換水前(16時間後、24時間後)]

結 果

- 1) 96時間の半数致死濃度 (LC50) =7.00 mg/L (95%信頼限界：6.17～8.51 mg/L)
- 2) 0%死亡最高濃度=4.41 mg/L
- 3) 100%死亡最低濃度=8.51 mg/L
(上記濃度は、全て測定濃度に基づく)